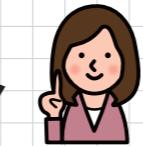


各常任委員会に付託された主な案件について、審査した内容を掲載しています

結果については、9~10ページへ



委員会レポート



予算常任委員会

総務環境常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会

予算常任委員会

◎委員長 ○副委員長
◎久木田大和 ○川窪 幸治 松下 太葵 野村 和人 藤田 直仁 塩井川公子
松枝 正浩 木野田 誠 前島 広紀 有村 隆志 池田 綱雄 前川原正人

ここに注目!

予算常任委員会では、3件の議案を審査しました。

補正予算（第6号）21億9,704万8千円を可決 物価高騰対策で各事業所等に補助

路線バス・タクシー・地区自治公民館・訪問介護施設・PET-CT検査・土地改良区農業水利施設・商店街街路灯・トラック運送・医師会医療センター等への補助



松枝 正浩 議員

Q バス1台当たり2万7,000円・タクシー1万2,000円の補助額の積算根拠は何か。

A 県の補助事業と同様に、燃料の高騰額や1日当たりの平均使用量等からそれぞれの補助対象となる自動車の補助単価を算定した。

ここに注目!

敷根清掃センターの発電機故障による光熱水費 1億4,532万円



前川原 正人 議員

Q 発電機の修繕をしない決断に至った経緯は。

A 修繕費用に9,900万円、補修期間が5ヶ月かかる。新たなクリーンセンターが令和8年3月に本格稼働するため修繕しない決断となった。



野村 和人 議員

Q 新クリーンセンターは令和7年12月から試運転をするが、運用の工夫で削減できる可能性があるということでよいか。

A 試運転で半数ほどのごみ処理を行う。令和8年1月からは全量処理ができる見込みである。その段階でのごみ処理残量によるが、可能な限り減らせるよう工夫する。

議案第68号、令和7年度霧島市一般会計補正予算（第6号）

前川原 正人 議員 反対討論

物価高騰対策等の事業等は良いが、財産処分の収入予算4,550万円で売払いする土地は水質保全の観点が懸念され、反対する。

松枝 正浩 議員 賛成討論

決算剰余金の積立や物価高騰対策等の事業など、市民生活をサポートする予算である。財産処分の土地は未利用地の積極的な処分と歳入確保という視点で評価する。

霧島市人材確保支援事業

Q 不用額460万円が発生した要因は。

A 申請件数は32件で、見込みの約6割だった。交付上限未満の申請が多くなったことも不用額発生の要因であった。



久保 史睦 議員

道路維持管理事業

Q 道路周辺の草払いを年2回から年3回に増やせないか。

A 市道は約1,600kmあり、年3回は難しい。交通量が多い箇所や見通しが悪い場所などを優先的に対応している。



竹下 智行 議員



委員会で行われた討議より

一般会計

宮内 博 議員 反対

地方交付税収入を歳入に編入しない会計処理が総計予算主義に反する。マイナンバーカードによる情報一元化、ごみ手数料改定、隼人温水プールの廃止、就学援助制度の後退、部落解放同盟隼人支部への補助金継続などに問題があり、本決算は認定できない。

阿多 己清 議員 賛成

学校施設の改良工事や新クリーンセンター建設準備、総合保健センター建設など進捗。実質収支約31億円の黒字、経常収支比率の改善、市債残高の減少、基金残高の確保、実質公債費比率の改善など健全な財政運営がなされたため、認定すべきである。

後期高齢者医療特別会計

宮内 博 議員 反対

75歳以上を別枠に囲い込む制度であり、市内高齢者の約8割が減免適用者である。均等割・所得割率・課税限度額の大幅引き上げに加え、2割負担導入が高齢者の家計を直撃する。出産一時金拡充財源を高齢者に負担させることや、物価高騰下での負担増は容認できない。

徳田 修和 議員 賛成

本制度は医療費を社会全体で支え合う仕組み。保険料は1割負担にすぎず、7割・5割・2割軽減や8.5割軽減など低所得者に配慮がある。長寿健診やドック助成など取組も進められ、決算は実質収支835万6,273円の黒字で、健全で適正な運営であるため、認定すべきである。

介護保険特別会計

宮内 博 議員 反対

第9期で所得区分が9から13段階に改定されたが、多額の介護給付費準備基金が積立てられている。出納閉鎖時には16億1,000万円に達する見込み。多額の基金は負担軽減に充てるべきであり、容認できない。

久保 史睦 議員 賛成

所得段階別に応じた保険料設定や減免措置で低所得者の負担が軽減され、3億6,807万円余の黒字となった。今後の介護保険制度を持続可能かつ安定的に運営していくために、基金15億7,641万円は将来の保険料抑制に資するため、認定すべきである。